

各種健康診査を実施



震災に伴う健診が追加に

アンケート調査にご協力を

町では、各種健康診査（健診）と前立腺がん検診を、左表の日程で実施します。対象者には郵便でご案内しますので、内容を確認の上、都合の良い日程で受診してください。

健診は、日々変わっていく体の変化を知るとともに、万が一

の体の異変をより早くキャッチすることができるとの大切な機会。年に一度は必ず受診し、自分の健康維持に役立てましょう。

なお、11月14日と15日に追加健診を行いますので、今回受診できない方はご利用ください。

震災に伴う健診と調査

震災の影響による生活環境の変化やストレスなどから、体調の不良を訴える人が増えていきます。町では、このような体の変化を早期に発見し、大きな病気を未然に防ぐため、18歳以上の町民を対象に東日本震災健診を実施します。

この健診は、国の助成を受け岩手医科大学と合同で行うもので、被災者の健康状態に関する調査研究も兼ねています。調査は、震災が健康にどのような影響があるかを調べるもので、被災地での住民の健康づくりに役立てられます。健診の案内にアンケート用紙が同封されていますので、ご協力をお願いいたします。

◆問い合わせ

町国保介護課 国民健康保険係
 ☎82-3111
 1内線137へどうぞ。

【9月～10月】

◆各種健康診査の日程

日程	会場	受付時間
9月5日	大浦漁村センター	午前9時～11時 午後1時～3時 ※9月12日は、午後1時～3時と午後5時～7時の受け付けになります。
6日、7日	保健センター	
8日	荒川農業構造改善センター	
9日、12日～13日	保健センター	
14日～16日	船越防災センター	
20日、21日	山田町農村婦人の家（桜野）	
22日	田の浜自治集会所（仮称）	
26日、27日	山田町ふるさとセンター	
28日、29日	猿神農業担い手センター付近仮設住宅集会場	
30日 10月1日	保健センター	

◆健康診査の種類（年齢は来年3月31日現在）

検診の種類	対象者	自己負担金	検査項目
特定健診 （国民健康保険加入者）	40歳～74歳で山田町国民健康保険に加入している方	無料	問診、身長、体重、腹囲、血圧測定、尿糖・尿たん白検査、脂質検査、糖代謝、肝機能検査
特定健診 （社会保険被扶養者）	加入している医療保険者などから案内と受診券が届いている方	加入している医療保険者が定める額 ※東日本大震災健診を同時に受診する方は無料	
後期高齢者健診	・75歳以上の方 ・65歳以上で、一定の障害があると認定され後期高齢者医療保険証の交付を受けた方	無料	特定健診の検査項目から腹囲を除いたもの
若年者健診	19歳～39歳の方	1,000円 ※国民健康保険加入者と町民税非課税世帯、東日本大震災健診を同時に受診する方は無料	特定健診の検査項目から腹囲と肝機能検査を除き、貧血検査を追加したもの
前立腺がん検診	50歳以上の男性	500円	血液検査（PSA）
東日本大震災健診	18歳以上の方	無料 ※東日本大震災健診調査研究への協力に同意していただく場合に限る	特定健診の検査項目にアルブミン、腎機能、貧血検査、尿潜血、心電図、眼底、呼吸機能検査を追加したもの

※各種健診の案内が届いた方は、これらの健診を同時に受診することで、検査項目が増えます。ただし、重複する検査項目については、二重に検査することはありません。

北東北インターハイ

ボート競技男子シングルスカル

大釋一揮君(山田高3年)が5位入賞

8月9日に花巻市田瀬湖ボート場で北東北インターハイボート競技が行われ、大釋一揮君(山田高3年)が、シングルスカルで5位入賞を果たしました。1000mの距離で争われる同競技。震災によって山田湾での水上練習はできなくなり、週末に内陸での練習を重ねてきた大釈君は、予選から準決勝まで上位のタイムで通過。全国のトップが集まる決勝では、3分37秒53のタイムでゴールし、見事5位入賞を果たしました。

大釈君は「結果には満足していませんが、お世話になった皆さんに恩返しができたと思う。さらに練習を重ね、10月の国体では目標であるメダルを取りたいです」と話していました。



SPORTS

山田のアスリートたちが活躍

岩手県相撲選手権

沿岸代表で勝負に挑み つかみ取った優勝

ない状況でしたが、中堅、副将、大将戦で3連勝し、3・2の逆転勝ちで栄冠を手に入れました。

また、個人1部決勝リーグは五十嵐敦さん(田の浜)が7戦全勝し、圧倒的な強さで同大会3連覇を果たしました。

団体が大将を務めた五十嵐さんは「相撲ができる喜びを感じながら挑みました。結果に満足せず、次の一番に向けてさらに精進します」と話していました。



8月12日に町長に優勝報告で訪問した本町のメンバー

第58回岩手県相撲選手権が8月7日、八幡平市松尾相撲場で開催され、山田町と大槌町の混合チーム沿岸Aが団体(5人制)で優勝しました。予選リーグは3戦全勝で1位通過した同チーム。トーナメント方式で争われた決勝では、準決勝で滝沢村Aと対戦し、4・1と磐石な強さで決勝へ駒を進めました。

八幡平市との決勝戦、先鋒、次鋒と敗れ後がない状況でしたが、中堅、副将、大将戦で3連勝し、3・2の逆転勝ちで栄冠を手に入れました。

町長室から

大災害発生から5カ月余を経過しても、いまだに安否が確認できない方も多数おります。私たちは、二度と本町から津波による犠牲者を出さないために、今回の東日本大震災・大津波の惨状を記録にとどめ、教訓が風化しないように後世の人にしつかりと伝える責務があると思います。▼お盆休みに帰郷した方から義援金が届けられました。勤め先の職場で古里のために募金したところ大勢の方からご協力いただいたとのこと、ありがとうございます。

▼今も全国から町の復興を願う善意が届けられています。これに心えるには、全町民挙げて一日も早く復興を成し遂げることに、これに尽きると思います。▼災害復旧・復興のための水産振興費約65億円を含む101億円を追加し総額23.4億円余とする補正予算が、8月19日の議会で可決されました。産業の振興へ向けて一歩前進です。

山田町長 沼崎 喜一